

草津市立少年センター・あすくる草津

# 少年センターだより

**問題行動・不登校・特別支援教育等子どもたちの諸課題に****「自分事として」取り組んでいるか～教職員の視点から～****草津市教育委員会事務局児童生徒支援課****課長 北村 将**

日頃は、草津市の教育全般にわたり格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、子どもたちの支援に係る様々な業務等に対して御尽力いただき、大変感謝しております。

さて、私は生徒指導・教育相談に関わって10数年になります。私が初任の頃、当時勤務していた中学校長からいただいた「厳優先生たれ」という言葉を現在も常に頭に置いています。勤めている学校の子どものことを考える際、「もしこの子が我が子なら」と自問し、時には威厳をもって厳しく、また時には子どもに寄り添い、優しく接し、考えることが大切であるとお教えいただきました。そこで、教職員の視点から私なりに「自分事として」子どもたちのために取り組むための基本となる大事な視点を3つ考えてみました。

1つ目として、もっとも重要なのは、「組織で対応する体制づくり」です。近年、いじめや問題行動、不登校、特別な支援が必要な子どもたちの課題は、日々変化し複雑化しておりますが、それらの問題を自分一人だけで解決につなげることはたいへん難しくなっています。課題解決を図るためには「チームワーク」や「同僚性」がたいへん重要です。つまり、一人で抱え込まずに、教職員間で組織的対応の第一歩となる「迅速かつ適切な情報共有がなされるか」がポイントになります。また、子どもたちに関わる課題は生徒指導主事・主任や教育相談主任が中心となり、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、各種支援員など、子どもたちのニーズや専門性に合った人材による体制づくりにより適切な対応が可能となりますし、教育委員会だけでなく子ども未来部など教育分野以外の関係機関・専門家とのコーディネート力も重要です。



2つ目は、特定の課題に対処するために、法令や最新の国・県の動向など専門的な知識を研修等にやり獲得し、自身のスキルを向上させることです。いじめや虐待、不登校、特別支援関係の法律を知らずに間違った対応をしてしまうと、解決や支援に支障が出て、大きな負担になりかねません。



そして3つ目は、メンタルケアの重視です。特に教職員の日々の業務は、心身に負担がかかることが多くなりがちです。そのため、適度な休養やメンタルヘルス、ストレスケアを行うことにより、よりよいサポートにつながると思います。目の前の子どもたちに対して「自分事として」支援するわけですから、心に余裕がないと適切な支援につなげることができなくなります。子どもたちも笑顔で元気な先生との関わりを持ちたいと思っているはずです。

私は、以前お教えいただいた、この「厳優先生たれ」の考えこそが「自分事として」子どもと向き合うための3つの視点につながっているのではないかと考えております。教育を取り巻く今日的な課題解決を考えると、「安全・安心で、誰一人として取り残さない学びの環境」を構築することが大切になります。そのために保護者や地域の方々と連携しながら、まずは「目の前にいる子どもが我が子なら」との視点に立ち、「自分事として」取り組むことが必要だと感じております。

最後になりましたが、この寄稿が教職員以外の方々にも御自分の立場に置き換えていただき、少年（子どもたち）支援の参考にしていただけましたら幸いです。

### 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の取組 ～JR草津駅前、南草津駅前での街頭啓発～



**日時：**令和5年7月7日（金曜）18時から  
**場所：**JR草津駅東口、西口  
**参加者：**補導委員、青少年育成市民会議  
 民生委員児童委員協議会  
 草津高校（生徒・教職員）  
 湖南農業高校（生徒・教職員）  
 南部健康福祉事務所、草津警察署  
 市子ども家庭・若者課、少年センター



**日時：**令和5年7月14日（金曜）18時から  
**場所：**JR南草津駅東口、西口  
**参加者：**補導委員、青少年育成市民会議  
 草津保護区草津支部保護司会  
 更生保護女性会  
 光泉カトリック高校（生徒・教職員）  
 南部健康福祉事務所、草津警察署  
 市子ども家庭・若者課、少年センター



#### …啓発活動に参加した高校生の感想…

（一部抜粋）

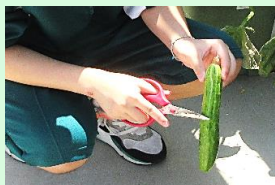
- ・自分の配ったティッシュのメッセージで青少年の非行防止につながれば良いと思います。
- ・周りのみなさんがとても優しく接してくださって感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・自分は社会、地域に貢献していると実感し、自分の成長への新たな一歩を踏み出せた気がします。



※ 参加いただきました高校生の皆さん、関係機関等の皆さん、御協力ありがとうございました！！

#### 今、あすくるでは…

夏前に収穫したじゃがいもや玉ねぎ、また夏野菜の代表選手である茄子ときゅうりを使っていろいろな料理を作っています。じゃがいも本来の味を感じるポテトチップス、きゅうりの浅漬け。さらには茄子の味噌チーズ焼き…。「玉ねぎや茄子は苦手だ」と言う少年も調理法によっては、笑顔で「おいしい！」と言いながらモグモグ食べる姿が誇らしげに見えました。



#### 小中学校で「啓発教室」を実施！

##### 【SNSトラブル等防止教室】

南笠東小学校4・5・6年生にSNSトラブル・ネットいじめ防止教室を実施しました。SNS上でも相手の気持ちになって考えることの大切さなどについて学習しました。



##### 【非行防止教室】【薬物乱用防止教室】

松原、新堂、老上中学校で1・2年生対象に、非行防止教室および薬物乱用防止教室を実施しました。



生徒感想より 「ダメなことはダメだとしっかり言える人になりたい」「ルールや決まり、法律を破ることはいろいろな人を悲しませることになる」(一部抜粋)

### ひとりで悩まず！まずは相談を！！

非行等さまざまな課題を抱えた、少年本人・保護者・関係者などからの相談に応じています。

- 電話相談 ○面接相談（相談は無料です。）  
 月曜日から金曜日（祝日、年末年始は休業）9：30～16：00  
**相談専用電話（077）562-0594**

**カウンセラー（臨床心理士）による相談も実施しています。**  
**※要予約**

～少年に 愛のひと声 わたしから～

## 草津市立少年センター・あすくる草津

〒525-0032 草津市大路二丁目1-35 市民総合交流センター（キラリ工草津）3階  
 TEL(077)562-6561 FAX(077)567-0557

